

検査Ⅴ 美 術

(解答上の注意) 解答は、全て解答用紙に記入すること。

- 1 次の文は、「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 芸術(音楽 美術 工芸 書道)編 音楽編 美術編」第1部 芸術編 第2章 各科目 第4節 美術Ⅰ 3内容のA表現からの抜粋である。(A)～(E)に入る適切な語句を答えなさい。

「A表現」は、主体的に描いたりつくったりする表現の活動を通して、発想や構想に関する資質・能力と(A)に関する資質・能力を育成する領域であり、「(1) 絵画・彫刻」、「(2) (B)」、「(3) (C) 表現」の三つの分野で構成している。ここでは、(D)を生成し創造的に発想し構想を練るなどの発想や構想に関する資質・能力と、発想や構想を基に、(E)に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表す(A)が組み合わせられて働くことが重要であり、学習としてこれらの資質・能力を明確にし、調和を図りながら育成することが大切である。

- 2 次の文は、安土・桃山時代の代表的な流派と絵師に関する説明である。次の各問いに答えなさい。

安土・桃山時代の代表的な絵師に、狩野派の狩野(A)や狩野山楽、長谷川派を形成した長谷川等伯が挙げられる。

室町時代に活躍した狩野正信を祖とする狩野派は、狩野元信の時代に近世画派としての基礎づけに成功し、画壇の名門として重きをなした。この狩野派の嫡流である狩野(A)は、桃山絵画の主流となる装飾的効果のある大画面のa障壁画を大成させた人物である。また、安土城の障壁画の制作に従事し、画壇の頭領としての存在を確立した。晩年の作品とされる「唐獅子図」や《あ》は、英雄主義の時代を代表する傑作である。狩野(A)以降の狩野派は、徳川、豊臣、朝廷の三者に絵師を送りこんで時世の変化に備え、やがて徳川幕府の御用絵師となって、日本の画壇の頂点に立った。この江戸狩野の繁栄を築き上げたのが、狩野(B)である。

長谷川等伯は、能登の七尾の出身で、後に京都に出て実力を発揮した。長谷川等伯は、その子である長谷川久蔵とともに長谷川派を形成し、智積院に「檜図」や「桜図」などの豪華絢爛たるa障壁画を描いた。また、総見院や三玄院などの襖絵を描き、狩野(A)と対立するほどの画壇的地位を占めた。さらに長谷川等伯は、日本水墨画の大成者であるbの相続者を自認しており、晩年に描かれた「c図屏風」は、和風水墨画の傑作と賞されている。しかし、後継者となるべきであった長谷川久蔵を早くに失い、長谷川等伯の死後、長谷川派はあまりふるわなくなった。

- (1) 文中の(A)、(B)に当てはまる人物名を、以下の<語群>から選び、記号で答えなさい。

< 語 群 >

① 山雪

② 永徳

③ 探幽

④ 光信

検査V 美 術

(2) 文中の《 あ 》に当てはまる作品を、以下の〈 作品群 〉から選び、記号で答えなさい。

〈 作品群 〉

①

②

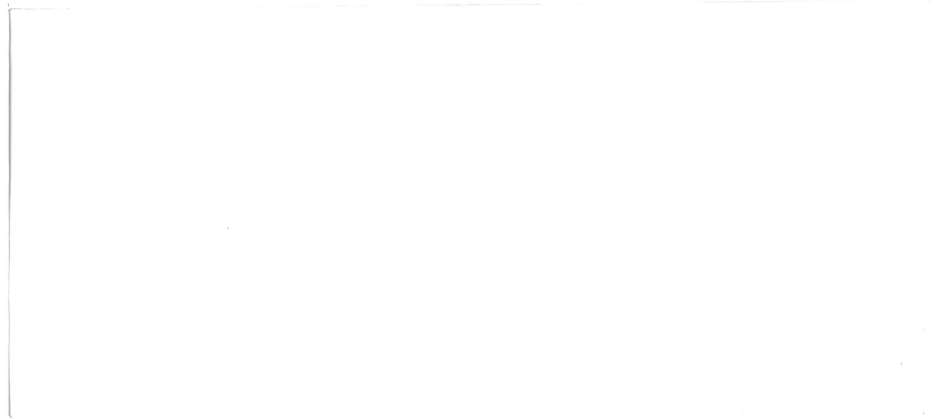
③

(3) 文中にある 障壁画は、安土・桃山時代を代表する新しい絵画スタイルである。
 に入る言葉を答えなさい。

(4) 下の作品は、文中の の描いた作品である。この作者名を漢字で答えなさい。

検査V 美 術

(5) 下の作品は、文中の「c 図屏風」である。この作品名を漢字で答えなさい。



3 次の文は抽象主義絵画とその作家についての説明である。次の各問いに答えなさい。

抽象主義は自然の姿や形を再現せず、純粋に色彩や形体などの造形要素だけで作品を構成する美術で、19世紀末以来、追究されてきた表現の一つの結論として興った美術運動であり、ヨーロッパ各国で多様に展開した。1910年頃に（A）が制作した作品が最初の例のひとつとされる。1911年（A）は『芸術における精神的なものについて』という書物を刊行し、この中で絵画とは、絵画固有の精神にしたがい内面的な必然性からうまれる「魂の和声学」であることを一貫して論じている。また、（A）は a ヴァルター・グロピウスがワイマールに設立した、芸術・生活・産業の統合を目指す造形学校に1922年に教授として迎えられ、点、線、面、空間といった造形手段の論理的な分析と構成を講義した。（B）は、1915年に仲間とともに「絶対主義宣言」を発表し、キュビズムよりも絶対的に純粋なフォルムの構成を意図した対象の再現性を全く欠いた幾何学的な抽象絵画を誕生させた。1917年、（C）を中心に b 無彩色と三原色、平面性、垂直線、水平線、直角を重視した理論と実践の運動が起こった。（C）は（あ）を提唱し、絵画やデザイン、工芸、建築など幅広く影響を与えた。

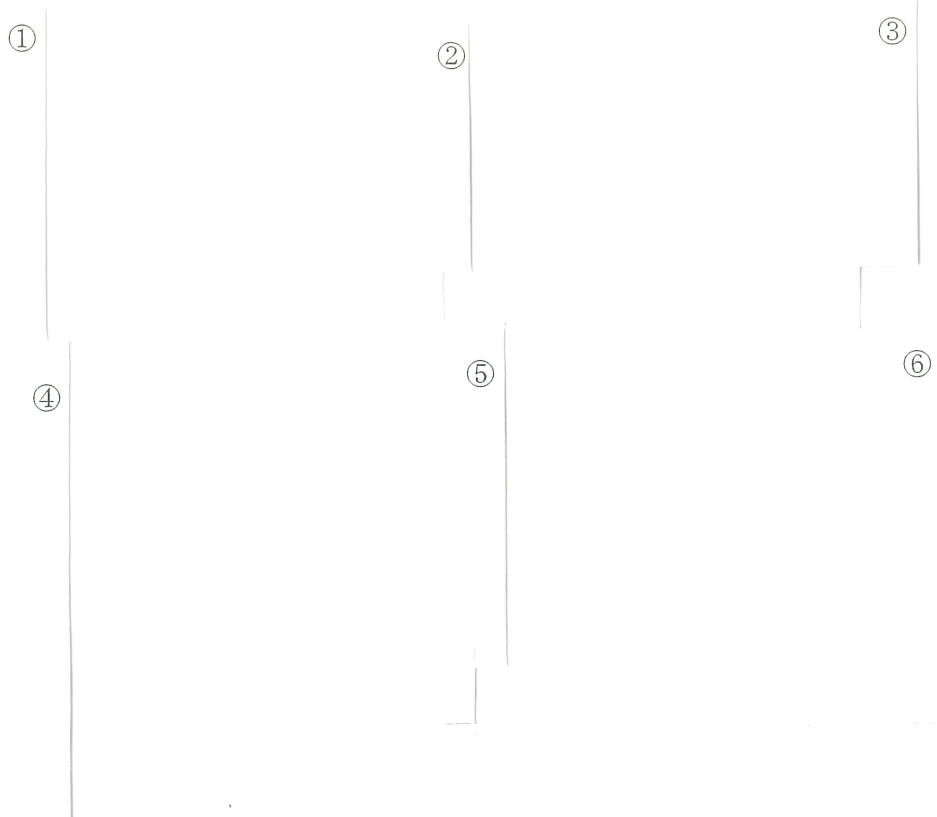
(1) （A）、（B）、（C）に入る作家名を＜語群1＞から選び、さらにそれぞれの作家の作品を＜作品群＞から選び、記号で答えなさい。

＜語群1＞

- | | |
|--------------------|----------------|
| (ア) ウンベルト・ボッチョーニ | (イ) ピエト・モンドリアン |
| (ウ) カジミール・マレーヴィチ | (エ) ジョアン・ミロ |
| (オ) ヴァシリー・カンディンスキー | (カ) パウル・クレー |

検査Ⅴ 美術

< 作品群 >



- (2) 下線部 a は 1919 年に開校し、建築を中心に中世の徒弟制度をモデルにした教育と制作工房が展開され、抽象芸術に基づく新しい造形原理のもと、手工芸から工業生産に応じたモデルに至る多様な制作が行われた。この教育機関を何とよいか答えなさい。
- (3) 下線部 b の運動を何とよいか答えなさい。
- (4) (あ) に入る適切な語句を< 語群 2 >から選び記号で答えなさい。

< 語群 2 >

(ア) 象徴主義

(イ) 表現主義

(ウ) バルビゾン派

(エ) 新造形主義

検査Ⅴ 美 術

4 次の文は、版画についての説明である。次の各問いに答えなさい。

版画は版のつくり方や印刷方法の違いから、大きく4つに分類することができる。木版画、銅版画、リトグラフ（石版画）、シルクスクリーンなどは版に使う材料などから付けられた名称で、4つの分類のどれかに含まれる。

凹版画は、絵柄の部分を彫り込んで版をつくり、その溝にインクを詰め、プレス機で圧力をかけて刷る方法である。版には銅板が使われることが多く、版を直接削る方法と腐食液を用いる方法などがある。

（あ）は、版の穴からインクを通過させて刷る方法である。a シルクスクリーンではインクを通す素材を枠に張ったスクリーンに、目止めによってインクの通らない部分をつくり、上からインクを刷り込んで印刷する。

（い）は、水と油の反発作用を利用して印刷する。版面に油性の描画材で描き、版の上に水を薄く引く。その上から油性インクを付けたローラーを転がすと、水のある部分にはインクが付かず、描いたところだけに付く。ぼかしやにじみなどを印刷できるのが特徴である。

（う）は、絵柄のない部分を削って版をつくり、突出した部分にインクを付けて刷る方法である。b 木版画は版をつくるのが比較的容易で材料が入手しやすい。

（1）文中の（あ）、（い）、（う）に当てはまる語句を＜語群＞から選び、記号で答えなさい。

＜語群＞

(ア) 孔版画	(イ) スクラッチ	(ウ) 平版画	(エ) 凸版画
---------	-----------	---------	---------

（問題は次のページに続く）

検査Ⅴ 美 術

- (2) 下線部 a の「シルクスクリーン」の作品と、下線部 b の「木版画」の作品を
＜ 作品群 ＞から選び、記号で答えなさい。

＜ 作品群 ＞

①		②
③		④

- 5 解答用紙の枠内に「読書週間ポスター」の図案を描きなさい。

＜条件＞

- (1) 枠は縦に使い、鉛筆またはシャープペンシルのみ使用すること。
- (2) 白灰黒などの調子をつける場合、鉛筆またはシャープペンシルで行うこと。
- (3) 読書週間の文字を入れること。書体は自由。